



相馬あくりるたわしの会 ニュース 2号

2012年5月8日発行 連絡先：板東あけみ svcaban@cg8.so-net.ne.jp
相馬遊楽応援団のブログ：「走馬会」と入れて検索「千里の道も一歩から」

「相馬あくりるたわし」（1つ300円、送料込み）は、どのようにしたら買えますか？

上記の連絡先の板東か主催者の小幡広宣さん koueidoboku@gmail.com にお申し込みください。編み手さんの数が限られているので、イベント関連の納入日が限定される100個以上のご注文は、1か月以上前にお知らせいただくとありがたいです。

本事業の「あくりるたわし」は、こんな取り組みでも販売されています。

★5月7日 リオ・フルイチ & Be in Voices :

『被災地へ屋台を贈ろう』東北復興支援チャリティーディナーライブ 岡山県

★5月19日 鹿児島県看護協会通常総会

4月30日に初顔合わせ



この取り組みに関心を持ったり感銘を受けたりした9人が、4月29-30日に佐賀、福岡、兵庫、京都、東京から相馬を訪問しました。30日午前に編み手の皆様でご都合の付く方々7人に、刈敷田第1仮設住宅集会所に集まっていただきました。いつもはそれぞれの家で、あるいは数人で集まって編んでおられます。編み手さん達は震災前に漁港で船迎えのお仕事をされていた時は知り合いだったのに、仮設に入ってから連絡がとれなかったという元お仲間

が多く、何よりも編み手さんどうしが再会を喜び合っておられたので、良かったなあと思いました。目の前で「あくりるたわし」を編んでいただいたのですが、その素早い手慣れた手つきに感動しました。生まれて初めてかぎ針をもったという方も、すごい速さで編んでおられました。NHK 福島局から取材にきてくださって、この編んでおられる様子・インタビューをされ、これは数分ですが全国放映されました。



●A さん

- ・震災から早一年が過ぎました。一日も早い復興を願いながら頑張っております。
- ・震災から早一年、月日のたつのは早いものですね。一日も早い復興を願いながら元気を出して頑張っております。

●B さん

- ・“復興” 気持では分かっていても前の生活に戻れる訳ではないのでわからない。新しい生活として活動している楽しみが“復興” だと思っています。応援ありがとうございます。
- ・いつも応援ありがとうございます。日々の生活があたりまえのようになってきました。どうしても辛いことがフラッシュバックしてきますが、強い意志を持ってがんばっています。
- ・いつも暖かい支援ありがとうございます。一つ一つ心が優しくなります。家族が一丸となって頑張っています。

●C さん

- ・3 月 11 日あの日死亡した沢山の人々の為にも生き残った私達が相馬市を再建していかなくてはと思っています。
- ・自衛隊、消防隊、ボランティア、警察の人達に私達はどんなに励まされお世話になった事か、うれしかった。有難うございました。

●D さん

- ・東北の地にもおそい春がやってきました。でも私達にはまだ春は来ません。これからもずーっとがんばります。ご協力本当に有難うございました。
- ・つらい事、悲しい事ものりこえてこれからも一生けんめいがんばります。ご協力有難うございました。

●E さん

- ・みなさんの応援で私たちの生きがいが見つかりました。希望をありがとう。
- ・昔を振り返らずに前を向いてがんばっています。これからは放射能との戦いです。応援して下さい。

●F さん

- ・仮設の中でぼんやりして生活していた私達に仕事をお世話していただき、ありがとうございます。友達と話しながらしていると 1 日が早く感じます。友達の輪が広がり楽しいです。皆様に感謝しています。ありがとうございます。
- ・仮設の中で友達と編み物をしています。お互い笑い声が聞けるのがうれしいです。沈んでばかりの私達でした。1 年が過ぎた今でも浜には足は向かないでいます。土台だけ残っているのを見るのがつらいから。気持ちを前向きに頑張っている所です。ご支援に感謝！！

●G さん

- ・畑仕事の変わりに楽しんで編んでみました。ありがとうございました。

●H さん

- ・今だに津波の恐怖は消えませんが、友達と話しながら編み物をしている時だけは、忘れられます。本当にありがとうございます。

●I さん

- ・この震災で友達と出会って編み物を覚えました。一針一針作り上げていくように私達も一步一步ゆっくり進んで行きたいと思います。がんばります。ありがとうございます。
- ・1 年過ぎて仮設の中でボーっとしている時この編み物にあって良かったです。(友達にさそわれて) がんばります。ありがとうございます。